

平成26年3月10日

新宿区福祉部介護保険課長 あて

事業者名ワセダグループホーム

サービス評価結果に基づく改善の報告について

下記のとおり改善課題および具体的な取り組みを選定したので、報告します。

記

1. 改善課題

- ① 事業所に必要なマニュアルの内容を職員間で、検討し、法人全体のマニュアルを事業所用にアレンジしていくことが期待されます。
- ② 中長期的な視点で事業所のあり方を可視化し、達成に向けた取り組みにつなげていくことが期待されます。
- ③ 地域に向けて、事業所として能動的な情報収集や情報発信を行っていくことが期待されます。

2. 具体的な取り組み

- ①法人全体（ISO 取得）でのマニュアルでありアレンジする事が難しい部分はあるが、日常の介護に必要な業務手順マニュアルは当ホーム用にアレンジし、職員間で活用しているが、ミーティング、その場その場で話し合い、更に内容を確認し使い安様に工夫していく。
- ②中長期目標に掲げている“地域との係わり”“地域への貢献、連携”は地域がら、難しく、年1回のフリーマーケットへの参加時当ホームの“ご案内”を作成し配布当ホームを知って頂く事、現在中断している小学校での“つるまきサロン”への参加、小学生との交流を復活し、3月中旬よりの都立山吹高校生の訪問（傾聴、茶道のもてなし）の継続、区で開催の研修、法人内研修等に参加し、職員の質の向上に努める。
- ③区で開催してくださっている研修、グループホーム協議会開催の研修や勉強会へより以上参加し、直ぐには難しいが除々に、収集した情報等を、他グループホームと連携し、勉強会、意見交換会を地域に発信していく。

3. 評価機関に対する感想

1 年開いての調査でしたが、利用者の方々の身体低下、認知の進行を理解された上で接してくださり、自然な会話等、利用者が日常の生活と同じ様に混乱する事なく、1 日を過ごす事ができました。

天候等の都合でフィールドバック、最終報告が遅くなり、日常業務に追われて兼務している私たちは少々大変でした。

4. 事業者からの意見等

利用者の身体低下、認知進行予防に努め、QOLの向上を目指し、利用者、家族がホームでの生活をより安心して、穏やかに暮らせる様質の向上、満足度を目指し、指摘課題を謙虚に受け止め、改善に向けて職員一同努力してまいります。